

▶青春の一コマ



長洲中学校 集団宿泊教室を終えて

木村 蓮さん (1年生)

私は、集団宿泊教室のために豊野少年自然の家に行きました。自然の家に着いて、入所のつどい後ハイキングをしました。ロープを使って急な坂道をおいたり、木などを支えにして山道を歩きました。とてもきつかったけど足腰が鍛えられました。

次のグラウンドゴルフでは、女子と男子でチーム戦をして、女子みんなで協力したおかげで、男子に勝つことができました。

どんぐりトトロの制作では、絵を描いたり、道具を使ったりしてとても楽しかったです。自分にとって、とても勉強になりました。

鹽見 純聖くん (1年生)

集団宿泊教室で学んだことは、自然とふれあうことの楽しさ、集団行動や5分前行動の大切さを深く知ったことです。集団で行動するときは、自分のことばかりでなく、周りにも目を向けて、素早く正確に行動することが大切だと思いました。

改善すべき点は、あいさつの声を大きくすること、積極的に自分の考えを発言することなどです。

その大切さを、この2日間で学びました。また、自然とふれ合えてとてもいい経験になりました。とても楽しかったです。

長洲中学校の情報はコチラからも!

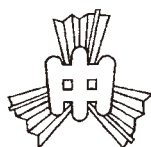
<http://jh.higo.ed.jp/nagasu/>



どんぐりトトロ作成



朝のつどい



腹栄中学校

6月12日

「社明弁論大会学校代表者選考会を行いました」

～社会を明るくするために生徒教師が傾聴!～

毎年夏休みに行われている町社明弁論大会の学校代表者選考会を開催しました。各学級の代表者2人が全校生徒の前で堂々と意見を発表しました。ちょうどPTAによる『学校へ行こうウィーク』最終日ということもあり、保護者の参観もありました。

企画運営は、生徒会人権ボランティア委員により行われました。全校生徒が、発表者の意見を静かに聞き入っていました。

後藤 和樹くん (人権・ボランティア委員長)

委員長として、初めての司会進行役で、とても緊張しました。学級代表の人たちの発表を聴いて、人権意識や社会を明るくする事についての視野がとても広まりました。この体験を人権・ボランティア委員会の活動に生かして行きたいです。

全校生徒をはじめ、先生方や参観に来られた保護者の皆さんが一体となって、静かに意見を聞くことができました。それが何よりうれしかったです。

腹栄中学校の情報はコチラからも!

<http://jh.higo.ed.jp/fukuei/>



【企画運営をした人権・ボランティア委員】



【意見発表をした学級代表者】